



フォレンジック検索の
実行

ハウツーガイド

6.5

メタデータと検索の カスタマイズ

AXIS Optimizer for Milestone XProtect®

AXIS[®]
COMMUNICATIONS

手順：

メタデータと検索のカスタマイズ

AXIS Optimizerのメタデータと検索コントロールパネルを使用することで、ユーザーはすべてのメタデータとフォレンジック検索機能を制御できます。フルカスタマイズが可能で、システム内の各デバイスのイベントデータ、分析データ、統合メタデータ、およびフォレンジック検索フィルターの設定をオン/オフにすることができます。各デバイスが現在サポートしているビデオ分析機能を表示することもできます。また、管理者は、物体、車両、貨物コンテナ、ゾーン速度違反など、フォレンジック検索オプションで利用可能な、さまざまなフィルターへのオペレーターのアクセスを管理できます。

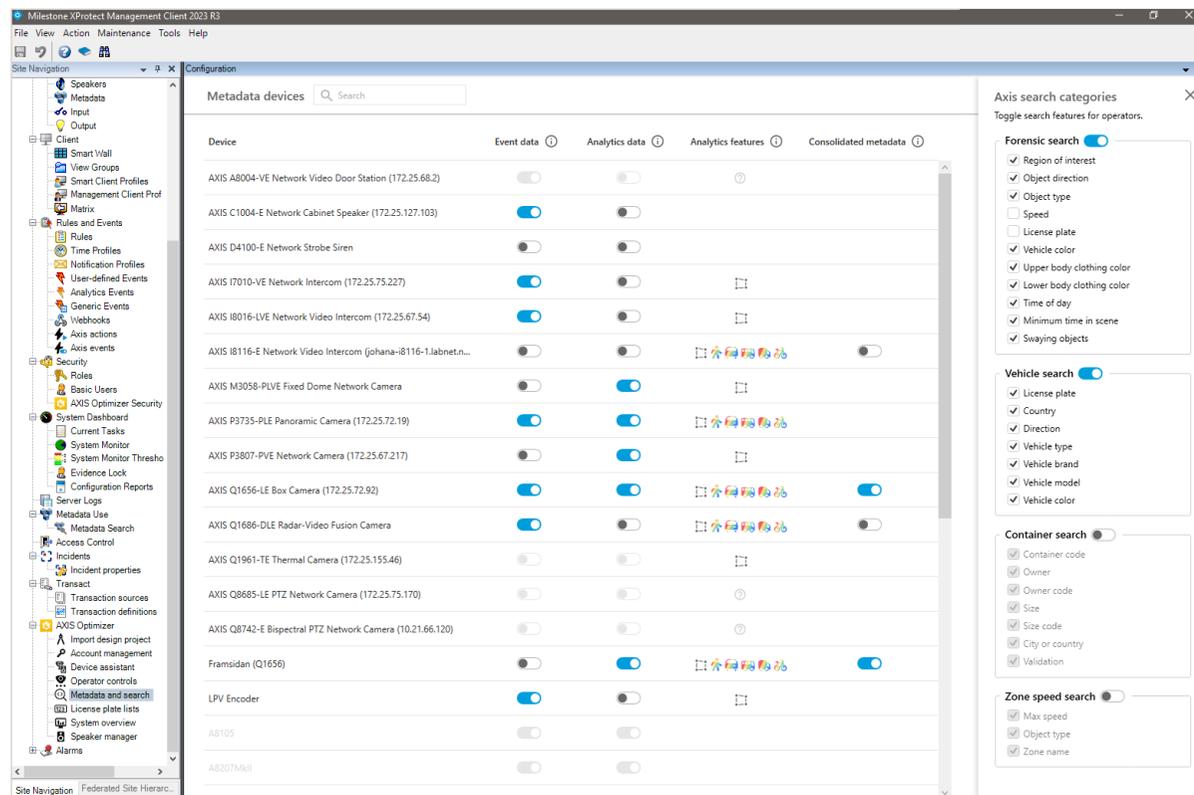
要件

- Milestone XProtect 2022 R2以降のいずれかを選択してインストールします。
 - Milestone XProtect Express+
 - Milestone XProtect Professional+
 - Milestone XProtect Expert
 - Milestone XProtect Corporate
 - Milestone XProtect Essential+
- Management Clientに最新バージョンのAXIS Optimizerをインストールします。
- MLPUまたはDLPUのいずれかを搭載したAXIS OS 10.6を実行するAxisデバイスは、物体分類メタデータを生成できます。サポートされている物体のクラスと属性の詳細については、各デバイスのデータシートを参照してください。
- シーン分析機能が有効になっているAxisデバイス
- デバイスの時刻はNTPで同期されている必要があります。

メタデータの設定方法

メタデータと検索コントロールパネルを使用して、AXIS Optimizerのメタデータ設定を行います。

1. [Management Client (管理クライアント)] > [Site Navigation (サイトナビゲーション)] > [AXIS Optimizer] > [Metadata and search (メタデータと検索)] に移動します。

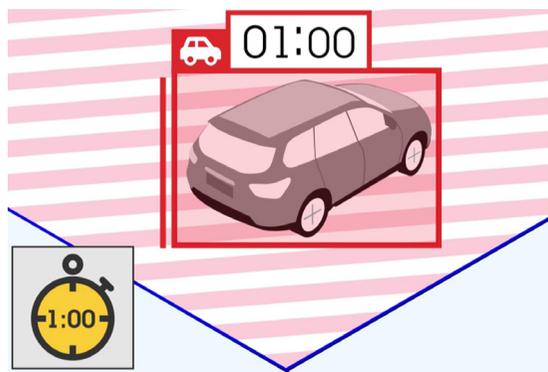


ここでは、複数のデバイスのイベントデータ、分析データ、および統合データをオンにすることができます。また、デバイスでサポートされている分析機能を確認したり、AXIS Optimizerフォレンジック検索オプションで利用可能なすべてのフィルターへのアクセスを許可または拒否したりすることもできます。

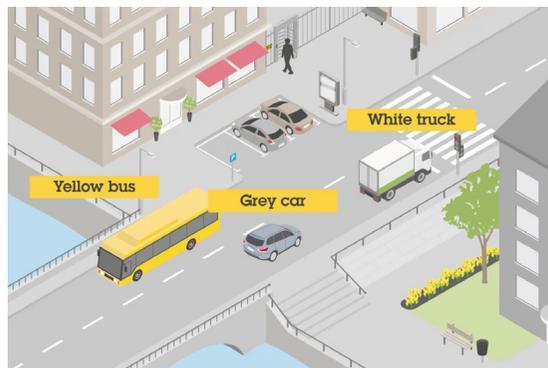
Axisデバイスからの分析メタデータストリームについて

Axisデバイスは、ビデオストリームと音声ストリームに加えて、分析メタデータストリームも配信します。これらのメタデータストリームは、イベントデータやシーンメタデータなど、撮影シーンのイベント、コンテンツ、特性を記述します。

イベントデータ: これは、撮影シーンで発生したイベントに基づいた論理的なルールです。例えば、ラインを横切った人がカウントされたり、車両が立入制限区域に留まっている場合などです。



シーンメタデータ: これは、撮影シーン内にある物体(人物や車両など)、その属性、移動経路、速度*、ナンバープレート*、地理座標による場所と位置を説明します。



分析メタデータは、セキュリティ、安全性、事業運営において、タイムリーで正確なアクションを保証しながらシーンを理解するために、ますます重要になっています。これは、分析メタデータが各ビデオフレームに詳細を付加し、デジタル的な解釈を付け加えるためです。

*速度とナンバープレートのメタデータは、AXIS Q1686-DLE Radar-Video Fusion Cameraでのみサポートされます。

カスタマイズが可能な設定

- > **Analytics data (分析データ):** オンにすると、フォレンジック検索機能を使用し、ライブビューと再生時にバウンディングボックスを表示することができます。
- > **Analytics features (分析機能):** 物体のタイプ(人物、車両)や物体の色など、デバイスが現在サポートしているビデオ分析機能が表示されます。
注: デバイスのソフトウェアをアップグレードすると、より多くの分析機能を利用できるようになります。サポートされている物体のクラスと属性の詳細については、各デバイスのデータシートを参照してください。
- > **Consolidated metadata (統合メタデータ):** オンにすると、フォレンジック検索が高速化されます。
- > **Event data (イベントデータ):** オンにすると、VMSがデバイスからイベントデータを読み出せるようになります。
この手順は、AXIS Optimizerの複数の機能に対して実行する必要があります。

統合メタデータを有効にする

統合メタデータ** を有効にすると、フレームごとの処理と比較して、フォレンジック検索を最大50%高速化できます。統合メタデータは、収集、転送、およびVMSに送信されて保存されるデータの総量を大幅に削減します。これは、物体が撮影シーンに出入りするタイミングに基づいて要約された(統合された)データのみを送信するためです。

**統合メタデータには、AXIS OS 11.10以降のバージョンを搭載したAxisデバイスが必要です。統合メタデータの既知の制限には、ライブ映像と録画映像にバウンディングボックスが表示されないこと、およびVMS組み込みの検索オプションが利用できないことが含まれます。

使用開始のサポート資料

AXIS Optimizerハウツービデオを視聴する

オンラインユーザーマニュアルを見る

その他のハウツーガイドをダウンロードする

AXIS Optimizer使用開始ガイドを読む

特定の作業に対するステップバイステップのワークフローは、変更される場合があります。最新の説明については、[オンラインユーザーマニュアル](#)を参照してください。

メタデータと検索の効率的な管理

メタデータは、物体のクラスと属性、移動経路、地理座標による場所と位置を説明するキーワードなどの詳細をビデオに追加します。これにより、撮影シーンの状況認識力が向上します。また、メタデータはエッジで処理されるため、運用の効率化、サーバーの必要性の削減、データの分析および管理の強化が可能になります。しかし、1台のカメラから1日、1時間、あるいは1週間にわたって送信されるデータの量は膨大です。また、メタデータによって検索が容易になる一方で、膨大な量のデータが取り込まれ、送信されると、帯域幅とストレージの要件が過大になる可能性があります。さまざまなタイプのメタデータをカスタマイズできる柔軟性が、より高い効率性を実現します。

AXIS Optimizerがこの問題をどう解決するか

AXIS Optimizerのメタデータと検索コントロールパネルを使用して、特定のデバイスからストリーミングされるメタデータをニーズに応じて簡単にカスタマイズできます。例えば、フレームごとにメタデータをストリーミングし、リアルタイムの状況を効率的に管理することを選択できます。または、統合メタデータを選択して、フォレンジック検索を高速化し、帯域幅とストレージの要件を削減することができます。管理者の役割では、オペレーターが使用できるフォレンジック検索フィルターを選択することも可能です。

AXIS Optimizer for Milestone XProtectについて

AXIS Optimizerは、Milestone XProtectにおけるAxisデバイスのパフォーマンスを最適化する統合のスイートです。すべてのユーザーがAxisとMilestoneのシステムを最大限に活用しながら、時間と労力を大幅に削減することができます。新しいAxis製品に対応できるよう継続的に更新されます。更新版は、axis.comからワンタイムインストーラーとして無料でご利用いただけます。

Axis Communicationsについて

Axisは、セキュリティとビジネスパフォーマンスを向上させるソリューションを生み出すことで、よりスマートでより安全な世界の実現を目指しています。ネットワークテクノロジー企業として、また業界をけん引するリーダーとして、Axisは映像監視、アクセスコントロール、インターコム、音声システムなどに関連するソリューションを提供しています。これらのソリューションは、インテリジェントアプリケーションによって強化され、質の高いトレーニングによってサポートされています。

Axisは50ヶ国以上に4,000人を超える熱意にあふれた従業員を擁し、世界中のテクノロジーパートナーやシステムインテグレーションパートナーと連携することで、カスタマーソリューションをお届けしています。Axisは1984年に創業し、本社はスウェーデン・ルンドにあります。